

園児さんと

一緒にリズム楽しいな♪



11月24日(木)、第5回目の「もこピヨ」をおこないました。今回は保育園児と一緒にリズムをしました。もこピヨでは2回目のリズムです。前回は年長児のきりんぐみさんと、そして今回は年中組のぞうぐみさんと一緒にです。ぞうぐみさんがリズムを始める前から気合十分!!「ぞうぐみさん」の呼びかけが「はい」と元気いっぱい答えてくれ、はりきった顔つきもいつもと違っていました。参加されたお母さんたちから、「スゴイ」と拍手をもらって得意満面のぞうぐみさんでした。それを見ていたもこピヨのお友達もその姿に刺激を受け、早くやりたくて仕方がないようです。思わず一緒に出てきてやったり、自分の番になると「我先に」と出てきたりと積極的に楽しんでいました。その後は、ぞうぐみさんと一緒に「お船」をしたり、みんなで手をつないで大きな輪を作って「糸車」をしたり、つないだ手を離さないようにしながら「でんでん丸」のわらべうたあそびをしたり…と和気あいあい笑顔もこぼれ、ほっこりした雰囲気を楽しめました。最後には保健師さんから感染症についてのお話や子育て相談会をしてもらい、子育てのヒントになったようでした。

参加者のアンケートより

- ・リズムやダンスは子どもも私もすごく発散出来るので楽しかったです。
- ・園児さんと一緒だったのでマネをしようと見よう見まねで楽しんでいました。
- ・お姉ちゃんの小さい時は参加したことのなかったのですが今回初めて参加して子どもも楽しそうでした。
- ・保育園の園児さんと触れ合えてすごく楽しかったです。
- ・4才組さんのリズムを見てすごく楽しそうに子どもも見ていて微笑ましかったです。
- ・いろんな育児の悩みを解消できて良かったです。



育ち合い

2011年12月発行 NO.127

東桃谷幼児の園

大阪市生野区勝山北3-4-33
TEL 06-6731-0209



「郵便屋さん」

園長 林 綾子

庭に面した事務所の窓から「ゆうびんでーす」とかわいい声が聞こえてきます。事務所の中から、やっと頭の半分が見えるだけなので、窓をあけてのぞいてみると、ニコニコ得意そうな顔をして封筒を差し出す2歳児の郵便さんが並んでいます。順番に「郵便屋さん、ありがとう。助かるわー」と1人ずつお礼を言って受取ります。郵便物が少なくて「〇ちゃんも渡したかったー」と泣く子がいるのも、いつもの風景です。既に受け取った封筒を泣いている子の手を持たせてあげると、機嫌をなおして「ゆうびんです」と得意そうに渡し、満面の笑みで担任の方へかけていきます。表門に取り付けられたポストから庭を通過して事務所までの郵便屋さんですが、2歳の子も達が大好きなお手伝いです。

保育園の生活には、いろんな仕事があります。小さい子では給食室から牛乳パックやコップのカゴを運ぶお手伝い。3歳ぐらいになると給食の野菜を八百屋さんへ買い物に行くこともあります。年長さんが一番喜ぶのは、「赤ちゃんを」とんとんして寝かしつける「赤ちゃん当番」です。普段子どもがさせてもらえない仕事ほど嬉しいようです。大人から頼られ、それに応えられる自分が誇らしいのだと思います。私たち大人は、子どもを「守ってあげる存在」として接しがちです。それはとても大事なことです。一方で子どもは1人の人格としてあてにされ、人の役に立つ一人前の自分でありたいという願いも持っているのだなと感じます。その気持ちを大切に育んでいきたいものです。

12・1月の予定

もこピヨ

12月15日(木)「クリスマス会」

1月19日(木)人形劇・親子ダンス
AM10:30~11:40(受付10:15~)

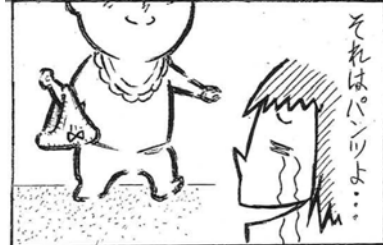
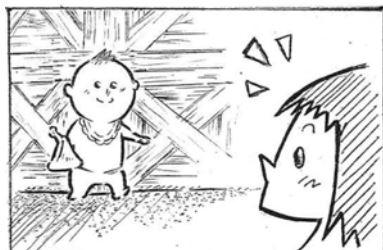
東桃谷幼児の園にて

もこもこ ランド

12月13日(火) クリスマス会
AM10:30~12:00(受付10:15~)

日の出学園保育所にて

子どものつづやき



0歳児のかわいいエピソードでした。

たこせん屋さん（4歳児の様子）

保育園ではクラスの枠を超えて異年齢で交流する時間を持っています。先日はおやつ時間に「たこせん屋さん」を開いた4歳児ぞう組。2・3歳児さんを招待してお店屋さんになりきっています。「いらっしゃいませー」「〇〇組さんこちらどうぞ」「ソースたっぷりですか？」などと、注文をとった子どもが、作ってお客さんに渡すところまでを1人でやってくれます。「おかわりはいかがですか？」と至れり尽くせりで、「もっと食べたい」と3枚も食べる子もいました。自分たちの作ったものが喜んでもらえることで、いつも張り切る4歳児の姿がみられました。

いつもはお世話をされる側の子も自分が自分より小さい子のお世話をすることで、相手のして欲しいことをわかってしたり、「こうしたら喜んでくれた」と気づくことができる貴重な時間でした。小さい子達も「大きくなったらお兄ちゃんたちみたいにしたい」と憧れることができ、いい交流になっています。



12月17日（土） ロビーコンサート
生野区役所 1階ホール（11:00開演）
園児と保護者が出演！！是非、お越しください

街角紹介 ～地域に根ざして～

東桃谷幼児の園では毎月1回東桃谷校区の民生・児童委員さんの「子育てサロン」と共同で地域の親子向けのあそびの集い「もこピヨ」を開催しています。今回はその中で活躍されている主任児童委員の荒井さん・松田さんのお二人にお話をお伺いしました。

民生・児童委員さんは小学校区に配置されていて小学校とも連携しながら地域の子ども達を見守って下さっています。地域で子育てに悩んでいるお母さん達にも何かと気を配られています。そして「もこピヨ」ではポスター作りから受付、時には楽しいパフォーマンスまで私たちの強力なパートナーです。

もこピヨの中で「上の子を遊ばせたいけど下に赤ちゃんがいて・・・」というお母さんには「抱っこしてるからお兄ちゃんといっぱい遊んだげて」と声をかけて下さいます。「私たちの子育て時代には『もこぴよ』のような取り組みは少なかったけど、こんな風にお母さん同士が仲良くなる機会があるのがいいなあと思います。」「子どもが遊びに入れないでいるお母さんの様子を見ると寂しい思いをされているのではと気になります。」「保育士さんが『入れなくても大丈夫よ』と声をかけてるのを見てホッとします」とも話されていて、保護者に向けた視線がとても優しいのを感じます。

東桃谷小学校校区はお年寄りが気軽に子ども連れのお母さんに声かけしたり、結婚しても地元に住む方が多かったりと暮らしやすい街です。またそれを願って様々な研修にも参加され、地域に根ざしておられることがよくわかりました。

